

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

## 求める生徒像

多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。そこで、普通科では次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校での学習への取り組みが良好で、その成果が優秀である生徒
- 3 自己の進路実現のために学習に真剣に取り組む、継続的に努力できる生徒
- 4 部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の2～4を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	災害科学科		なし
<b>共通選抜</b>	144人（募集定員の60%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。  <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
<b>特色選抜</b>	96人（募集定員の40%）		
<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。</li> <li>・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>			

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p>3 面接 3段階評価(A～C)</p> <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p><b>I 面接</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 形態 個人面接</li> <li>2 時間 10分程度</li> <li>3 内容 志望動機, 中学校での活動状況など</li> <li>4 観点 態度, 表現力等</li> </ol>

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	災害科学科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像

多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。  
特に災害科学科では、課題研究や校外研修等を通して防災・減災・環境等に関する学びを深め、「命とくらしを守る」未来の創造者の育成を目指しています。  
そこで、災害科学科では次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校での学習への取り組みが良好かつ成果が優秀であり、特に数学・理科の成績に秀でている生徒
- 3 本学科への志望動機が明確であり、入学後も上級学校への進学を視野に入れつつ、継続的に努力できる生徒
- 4 部活動や特別活動等においてリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒

特に、特色選抜においては、上記の2～4を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			普通科	面接
<b>共通選抜</b>			24人（募集定員の60%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 志望動機の明確さ (2) 表現力等  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書			6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特色選抜</b>			16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 600点 ・ 国語, 社会, 英語…得点を1.0倍にする ・ 数学, 理科……得点を1.5倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 495点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集の内容に加えて中学校での活動状況等も聞く 4 観点 第一次募集と同じ